

ピンチをチャンスに ―妊娠・出産・子育てと女性医師のキャリアアップ―

藤巻 高光

埼玉医科大学脳神経外科教授

女性医師が働く場合、独身であれば男性医師と比べ本質的にはハンディキャップはない。結婚している場合でも、妊娠・出産という女性特有のライフサイクルに直面して初めてさまざまな問題に直面する。また育児は楽しいことではあるが、両親がフルタイムで働いている場合、現実には、保育園、病児保育、学童保育、学校の保護者会と種々の時間的制限が生じてくる。妊娠・出産は別として、本来これらの問題は夫婦で解決すべき問題ではあるが、従来の日本社会の「男性が外で働き」「家庭の事は専業主婦に」という既成概念のもと、子どもにかかわる問題は女性が担ってきたのも現実である。女性医師がこれらの問題に直面した時に、医療の世界から一時離職することさえある。

実際には、人間を診る科学である医学の専門家である医師にとって、妊娠・出産・育児というのは得難い体験である。またフルタイムの臨床から離れざるを得ない現実が存在すれば、これを逆に、自己実現のための充電の機会ととらえるのが一つの考え方である。演者は妻が小児科医であるが、妻の出産、産休と演者自身の地方への転勤が重なった。これを機会に妻は論文執筆、常勤時には困難であった研修等にとりくみ、また演者の東京転勤後に一時フルタイムに復職したものの、育児と両立せず、非常勤の生活となった。しかしこの間に所属教室の研究室での実験をもとに学位取得、また常勤時には困難であった検査技術の研修にとりくんだ。さらに演者とともに米国のMDアンダーソン癌センターに客員研究員として留学後は基礎系の医学研究者・教育者としてフルタイムでの勤務を継続している。

近年、日本の誇ってきた国民皆保険による医療制度にひずみが生じ、「医療崩壊」が懸念されるようになった。一方、これとほぼ時期をおなじくして「女性医師問題」がクローズアップされているが、これは偶然ではない。従来の「男性は外で働き」の概念のもと男性医師（および子育てを伴わない女性医師）は滅私奉公型の勤務に明け暮れてきた。医療費が削減されながら医療の質の向上がいわれ、医師に要求されることが増加しているが、国家試験合格者の3分の1が女性である現在、女性特有のライフサイクルでの離職をくい止め、あるいは復職を支援していかないと、現場の医師不足はさらに加速される。フルタイムから離職した女性医師にとってこの時期をいかに将来の自己実現、キャリアアップの為の時間ととらえるかが重要であると考えられる。また、女性医師の結婚相手の7割が男性医師である、という統計もある。育児は男女を問わずに可能なことである。男性医師も含めてすべての医師が「滅私奉公」型ではない人間らしい勤務のできる社会を形成することが、「医療崩壊」をくい止める最良の処方箋であると考えられる。

【略歴】

埼玉医科大学医学部教授(大学病院脳神経外科)
埼玉医科大学病院脳神経外科診療科長
埼玉医科大学国際医療センター包括的がんセンター脳脊髄腫瘍科兼任
東京大学医学部非常勤講師
帝京大学医学部非常勤講師

長野県出身

1981年 東京大学医学部卒、東京大学脳神経外科入局
東京警察病院、都立駒込病院、富士脳研病院、三井記念病院等をへて
1990年 東京大学附属病院脳神経外科文部教官助手
同年 テキサス大学MDアンダーソン癌センター細胞生物部 客員研究員
1992年 諏訪中央病院脳神経外科医長
1993年 東京大学附属病院脳神経外科文部教官助手
1993年 東京大学附属病院脳神経外科医局長
2000年 帝京大学医学部脳神経外科講師
2003年 帝京大学医学部脳神経外科助教授
2007年 帝京大学医学部脳神経外科准教授
2008年 埼玉医科大学教授(大学病院脳神経外科)

賞罰:

平成 2年 4月 日米医療医学交流財団渡航費用補助
平成 6年10月 ガレーヌス賞(日本脳神経外科学会奨励賞)
平成14年11月 武田先端知計測財団研究奨励賞
平成16年 7月 The 19th Japan Neurosurgery English Forum
Sammy's Award, 1st Place

日本脳神経外科学会専門医、学術評議員、用語委員
日本がん治療認定医機構暫定教育医、がん治療認定医
日本脳腫瘍学会理事
放射線医学総合研究所、重粒子がん治療臨床研究班中枢神経腫瘍臨床研究班員
日本脳神経外科学会機関誌、Neuro-oncology誌(米)等の論文審査委員をつとめる
脳腫瘍の治療のほか、顔面痙攣や三叉神経痛手術等機能的脳疾患を専門としている。

趣味は、脳神経外科学会オーケストラで管楽器をふく事と料理。
NPO女性医師のキャリア形成・維持・向上をめざす会(ejnet)設立時会員(コアメンバー)
働く女医の夫の会、自称副会長、ホームページ主催。
ホームページは <http://square.umin.ac.jp/takafuji>